

- 問1 大航海時代において、ポルトガルの航海者バスコ・ダ・ガマがアフリカ大陸の南端を回ってインドへ到達した航路を示す資料があります。この航海によって、ヨーロッパがアジアから直接輸入しようとした、食肉の保存や調味料として当時非常に価値が高かった品物はどれか、次から選びなさい。 (2021年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|----------------|------------|-------------|
| 1. キリスト教の教典 | 2. 日本などで産出された銀 | 3. 中国産の絹織物 | 4. 胡椒などの香辛料 |
|-------------|----------------|------------|-------------|
- 問2 豊臣秀吉が行った太閤検地が、日本の歴史において「中世から近世への転換点」とされる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 土地の売買を完全に自由化し、貨幣経済に基づいた近代的な地租改正の先駆けとなったため。 | 2. 古代から続く公地公民の原則を復活させ、すべての土地を朝廷が管理する制度に戻したため。 | 3. 荘園領主の土地支配権を否定し、全国一律の基準で農民から直接年貢を徴収する仕組みを確立したため。 | 4. 武士が農村に住み続けることを奨励し、自給自足の村落共同体を強化して鎖国体制を準備したため。 |
|---|---|--|--|
- 問3 豊臣秀吉が進めた「太閤検地」と、農民から刀や脇差などの武器を没収した「刀狩」の二つの政策が合わさることで、当時の日本社会にどのような変化が生じましたか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 農民が自衛のために武器を持つことが奨励され、幕府の軍事力に依存しない自律的な村社会が全国に広がった。 | 2. 身分の移動が非常に自由になり、功績を挙げた農民が容易に大名へと出世できる実力主義の社会が定着した。 | 3. 武士をすべて農村へ帰し、有事の際のみ軍事活動を行う「半農半士」の生活スタイルが確立された。 | 4. 武士は城下町に住み、農民は村で耕作に専念するという、武士と農民の身分の区別を明確にする「兵農分離」が進んだ。 |
|---|--|--|---|
- 問4 1590年に全国統一を達成した豊臣秀吉が、天下統一の拠点として大規模な石垣や堀を備えて築いた城はどれか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 清洲城 | 2. 江戸城 | 3. 安土城 | 4. 大坂城 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 ボッティチェリの絵画「春」では、ギリシャ神話に登場する女神や春の訪れを祝う様子が細密に描かれています。このようなルネサンス期における芸術表現の根底にある、人間中心の考え方を何といいますか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------------|------------------|---------|
| 1. 社会契約説 | 2. プロテスタンティズム | 3. ヒューマニズム（人文主義） | 4. 絶対王政 |
|----------|---------------|------------------|---------|
- 問6 16世紀にスペインがアメリカ大陸に進出し、銀山開発を行った歴史的背景や影響について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 銀の大量流入を背景に、スペインは日本からの銀の輸入を完全に禁止し、独自の経済圏を確立した。 | 2. イギリスやフランスと協力してアメリカ大陸の共同開発を行い、平和的な植民地支配を進めた。 | 3. 先住民を動員して採掘した銀は、ヨーロッパだけでなく、フィリピンなどを経由してアジア圏の貿易にも大きな影響を与えた。 | 4. アメリカ大陸での銀山開発により、ヨーロッパでは銀が不足し、金本位制への移行が急速に進んだ。 |
|--|--|--|--|
- 問7 安土桃山時代の文化を示す「南蛮屏風」には、巨大な外国船が港に到着し、洋服を身にまとった人々が日本の商人と交易を行う華やかな様子が描かれています。この時期に行われたポルトガルやスペインとの貿易に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 日本は国内で増産された銀を輸出し、見返りとして鉄砲や火薬、生糸などを輸入した。 | 2. 日本は茶や陶磁器を輸出し、ヨーロッパからガラス製品やキリスト教の聖具を輸入した。 | 3. 日本は鉄砲や火薬の製造技術を海外へ輸出し、見返りとして大量の銀を輸入した。 | 4. 日本は生糸を主な輸出製品として、ヨーロッパの国々から金や銀などの貴金属を輸入した。 |
|--|---|--|--|
- 問8 織田信長が自身の本拠地である安土などの城下町において、「楽市・楽座」の令を出した主な目的として、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 農民から刀や脇差などの武器を取り上げることで、一揆を防ぎ、武士と農民の身分を明確にするため | 2. 特定の商人が持つ独占的な特権を廃止することで、自由な取引を促し、城下町の経済を活性化させるため | 3. 農村の土地の広さや収穫量を調査し、農民から直接、年貢を確実に徴収する仕組みを作るため | 4. 寺社や公家の勢力を守るために、座の権利を保護し、市場での徴税を強化して軍事費をまかなうため |
|--|--|---|--|
- 問9 豊臣秀吉が全国規模で行った太閤検地は、それまでの複雑な土地の権利関係を整理したことで知られています。この政策によって整理された土地権利のあり方として、最も適切な説明を選んでください。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. すべての土地を国有地とする「公地公民」の原則を確立し、農民には国から一定の期間だけ土地を貸し出す仕組みを整えた。 | 2. 一つの土地に荘園領主や武士などの複数の権利が重なっていた状態を否定し、検地帳に登録された農民を唯一の耕作権者かつ納税義務者とした。 | 3. 土地の売買を自由化することで、有力な農民が大規模な土地を所有することを認め、村単位での納税義務を廃止した。 | 4. 土地の所有者に地券を発行し、収穫量ではなく地価を基準に、地価の3%を現金で納めさせる近代的な税制を導入した。 |
|---|--|--|---|
- 問10 奈良時代、人口の増加に伴う食料不足を解消するため、新しく開墾した土地を永久に自分のものにすることを認めた法律を何といいますか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|------------|-----------|
| 1. 班田収授の法 | 2. 地租改正法 | 3. 墾田永年私財法 | 4. 三世一身の法 |
|-----------|----------|------------|-----------|
- 問11 豊臣秀吉が全国を統一した時期の略年表において、政治的な動きと並行して「桃山文化」が成立したとされています。この時期に描かれた狩野永徳の作品などが、金箔をふんだんに使い、巨大で力強い表現を用いた理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|---|---------------------------------------|--|
| 1. 天下人や大名の圧倒的な権力や富を、視覚的に周囲へ誇示するため | 2. 鎖国によって海外との交流が断れたため、日本独自の控えめな美意識を追求したため | 3. 禅宗の影響を強く受け、質素で静かな「わび・さび」の精神を表現するため | 4. 戦乱による物資不足を補うため、安価で手に入りやすい金色の染料を多用したため |
|-----------------------------------|---|---------------------------------------|--|
- 問12 16世紀半ば、ザビエルらイエズス会の宣教師が日本へ渡来し、キリスト教の布教を熱心に行った歴史的な背景を説明したものとして、最も適切な内容を選択してください。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 大航海時代の進展に伴い、キリスト教の布教よりも、東インド会社を通じた香辛料貿易の独占を唯一の目的として来日した。 | 2. 織田信長が仏教勢力を抑えるために、ヨーロッパのカトリック教会に対して宣教師の派遣を公式に要請した。 | 3. ルターやカルヴァンが提唱したプロテスタントの教えを、アジアの国々に広めることで教皇の権威を高めようとした。 | 4. ヨーロッパで宗教改革が起こり、勢力を失いつつあったカトリック教会が、海外に新たな信者を獲得しようとした。 |
|---|--|--|---|